

情報科学研究科博士前期課程学位論文審査要領

I. 修士論文の審査基準

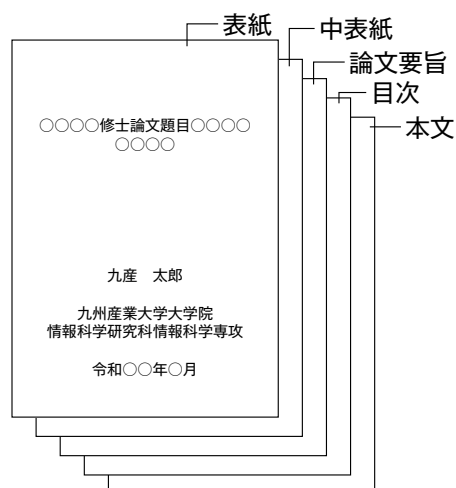
修士論文は、広い視野に立って、精深な学識と専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を示すものであることが要求される。修士論文の評価は下記の視点で総合的に行う。

- (1) 研究の新規性及び有効性
- (2) 研究の位置づけの明快さ
- (3) 論旨の明快さ
- (4) 内容の正確さ
- (5) 文章の正確さ及び平易さ
- (6) 文献調査の十分さ

II. 修士論文の体裁

- (1) 用紙サイズはA4、縦向きに設定する。
- (2) 印刷時の余白は上、下、左、右とも25mmとする。
- (3) ページ番号は中央下に付ける。
- (4) 表紙及び中表紙（表紙と同じもので表紙が傷んだ場合のため）は下記の通り作成し、論文要旨、目次、本文をバインダーで綴じ、提出のこと（デジタルデータでも提出のこと）。
- (5) 本文は一段組とする。
- (6) 修士論文は和文または英文とする。
- (7) 各部の文字の大きさは次の通りとする。

論文題目（表紙）：24ポイント程度
 氏 名（表紙）：22ポイント程度
 所 属 名（表紙）：20ポイント程度
 日 付（表紙）：20ポイント程度
 本 文 ：12ポイント程度



- (1) 用紙サイズはA4、縦向きに設定する。枚数は1枚とする。
- (2) 印刷時の余白は、上、下、左、右とも25mmとする。
- (3) 論文要旨の記入例に従って作成すること。
- (4) 論文要旨は和文または英文とする。
- (5) 論文要旨の文字数は和文の場合、800字程度とする。
- (6) 文字の大きさは12ポイントとする。

[illegible]

- (1) 修士論文題目の調査：12月中旬。
- (2) 修士論文の提出期限：年度ごとに異なるので、連絡に注意のこと。
- (3) 修士論文の提出先：理工学部事務室（12号館3階）。